別記様式第１４号（第４３条、第６３条関係）

※　資料区分		※　受理警察署		（　　署）	
※　受理番号		※　受理年月日		年　月　日	
※　資格	１．警備員指導教育責任者　２．機械警備業務管理者				
※　種別		※　資格者証交付公安委員会			
※　書換え年月日		年　月　日			

いずれかを消す　警備員指導教育責任者 ~~機械警備業務管理者~~　資格者証書換え申請書

警備業法 第２２条第５項 ~~第４２条第３項において準用する同法第２２条第５項~~ の規定により　いずれかを消す　警備員指導教育責任者 ~~機械警備業務管理者~~

者資格者証の書換えを申請します。

提出日を記載する　平成 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

広島県公安委員会　殿

申請者の氏名

氏名の書換の場合は新しい氏名を記載する　○　田　　□　男㊞

(フリガナ) 氏　　名	マルタ　シカク 氏名の書換の場合は新しい氏名を記載する ○　田　　□　男								
住　　所	マンション等は部屋番号まで記載する 広島県○○市○○町○番○号○○マンション○号室 電話　　（○○○）　○○○－○○○○番								
生年月日	明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	(1) 男 2．女
	1	2	(3)	4	0 0	0 0	0 0		
本籍又は国籍	本籍の書換の場合は新しい本籍を正確に記載する 広島県○○市○○町○番							※	
警備員指導教育責任者 機械警備業務管理者	資格者証の番号	0	0	0	0	0	0		
書換えを申請する事由	書換えを申請する事由を記載する								

（警備員指導教育責任者資格者証の書換えの場合）

警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	１号　~~２号　３号　４号~~

不要な区分を消す

記載要領

１　※印欄には、記載しないこと。
２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
３　申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
４　「書換えを申請する事由」欄には、変更事項が明確に分かるように新旧の別を記載すること。
５　「警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。
６　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とする。